Japanese As-Built Ver.1.3.0 アップデート概要

2026 年 11 月

株式会社ニコン・トリンブル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。本書では、Japanese As-Built Ver.1.3.0 で追加や変更を行った機能の概要を説明します。

丁張設置の追加

丁張設置は、道路断面上に丁張杭を設置するための観測機能です。出来形設計ファイルを使用して、次のことを行います。

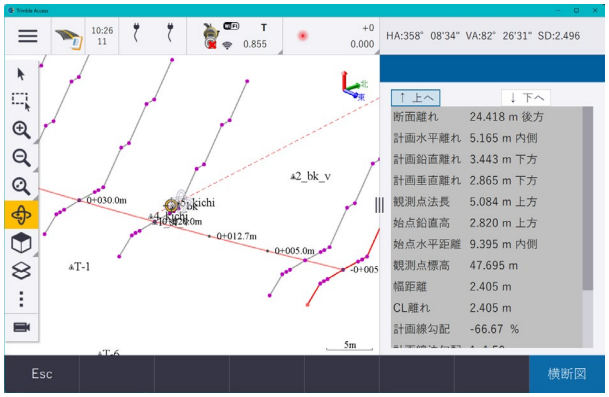
- 管理断面上での丁張設置
- 路線上の任意点での丁張設置

LANDRiV Pro から以下の機能を拡張しています。

- 横断図上でのトラッキングによるリアルタイム表示
    - 観測点・観測結果をリアルタイムで反映します。



- VISION や 3D マップと丁張結果の同時表示

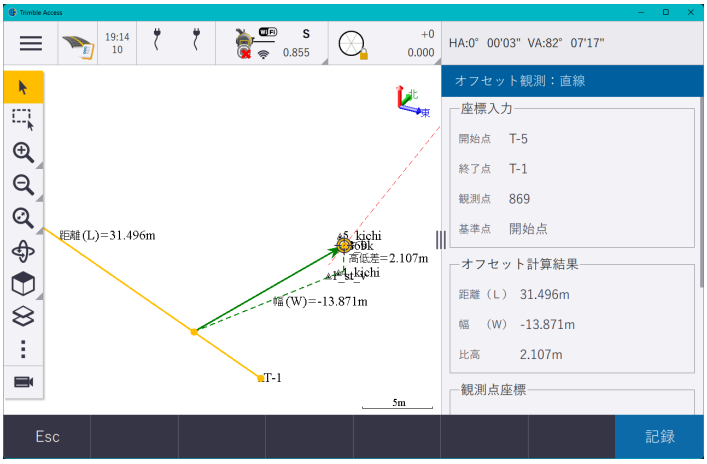


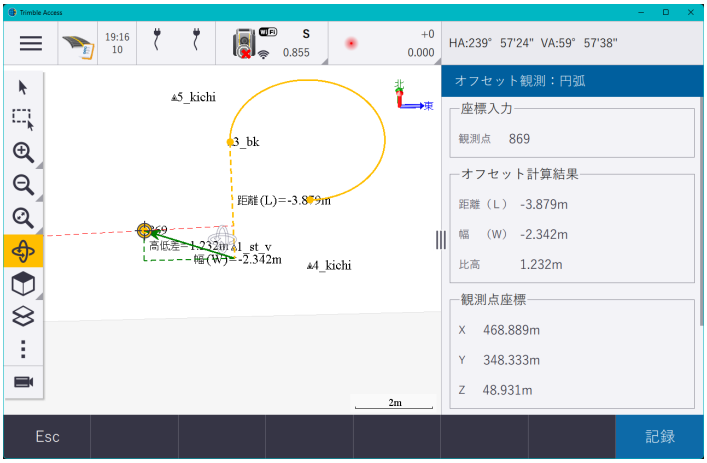
オフセット観測・測設・計算の追加

以下の 3 つの機能を追加しています。

- オフセット観測
  - 基準とする直線や円弧に対して、観測点がどれだけ離れているか（幅・距離・比高）を求める機能です。
- オフセット測設
  - 基準とする直線や円弧に対する幅・距離・比高などのオフセット値から測設点の座標を計算し、測設する機能です。
- オフセット計算
  - 基準とする直線や円弧に対する幅・距離・比高などのオフセット値から計算点の座標を求め、記録する機能です。

LANDRiV Pro の機能に加えて、3D 表示で結果を確認できます。

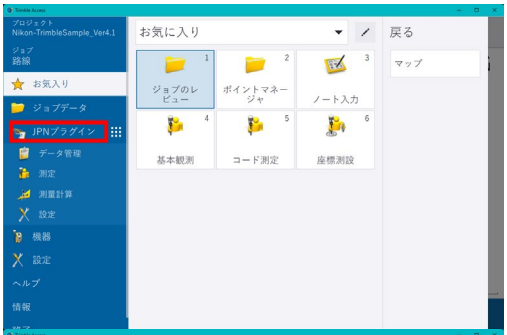


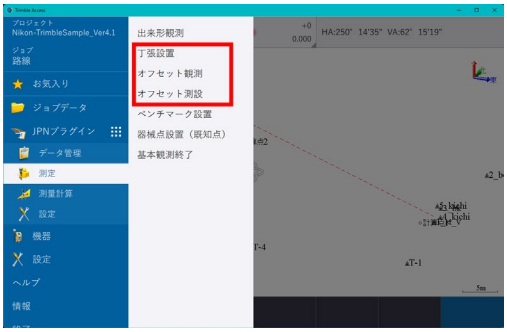


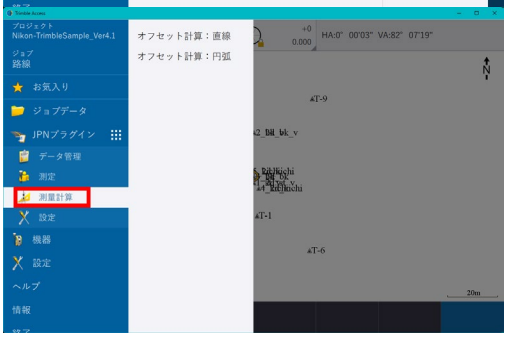
メニュー構成の変更

観測機能の追加により、メニュー項目の整理を行いました。

- プラグインの名称を「出来形プラグイン」から「JPN プラグイン」に変更しました。
- 測定メニューに、丁張設置、オフセット観測、オフセット測設を追加しました。
- 測量計算のメニューを追加しました。







2.4GHz Georadio（EM120）対応の追加

RTK データリンクで、2.4GHz Georadio （EM120） を利用できるようになりました。

- 移動局：無線制御に「EM120 2.4GHz」を追加し、Network ID の設定と接続が可能です。
- 基準局：無線制御に「2.4GHz Georadio」を追加し、放送形式に「CMRx （2.4GHz Georadio） 」を追加しました。